REC NEWS LETTER

Vol.59
発行日：2011年10月25日
Ryukoku Extension Center


REC 滋賀
（瀬田学舎　REC ホール）

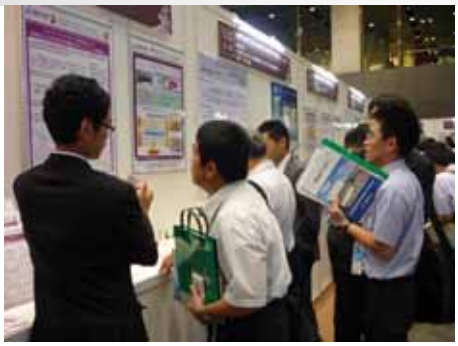

REC 京都
（深草学舎　紫光館）


REC 東大阪
（クリエイション・コア東大阪）

ご報告　産官学連携事業「イノベーションジャパン2011～大学見本市」に理工学部　岩澤研究室が出展しました！

9月21日(水)～9月22日(木)の2日間、東京国際フォーラムにて、JST・NEDOが主催するビッグイベント「イノベーションジャパン2011～大学見本市」が開催されました。本学からは、理工学部物質化学科の岩澤研究室による「ファインケミカルズ合成を指向したπ系小分子の誘導体開発研究」について展示、紹介しました。本学ブースには多くの来場があり、なかでも文部科学省副大臣の奥村展三氏が龍谷大学ブースを見学されるなど、会期を通して終始活況でした。岩澤先生をはじめ、岩澤研究室の学生2名も積極的に来場者の応対を行い、結果として、数社から具体的な技術問い合わせ等をいただきました。

イノベーションジャパン2011は例年(3日間)と比較して、開催日が減りましたが、産学連携に繋がるPRの場としては依然として大きな可能性を持つイベントであり、RECとして今後も引き続き、積極的に参加していきたいと考えています。


▲活況な本学ブース

イノベーションジャパン2011
総入場者数　28,324**名**

ご報告　福祉フォーラム2011を開催しました！　東日本大震災　－生き方の転換点～この“経験”から何を学ぶか～


▲フォーラム会場の様子

福祉フォーラム2011『東日本大震災　－生き方の転換点～この“経験”から何を学ぶか～』と題して10月1日に瀬田キャンパス8号館103教室で開催しました。

3.11の直後に被災地に入られたり、被災地支援の活動をされたりなど、現場に深く関わってこられた、森まゆみ氏（作家・編集者）、石井光太氏（作家）、高橋卓志氏（神宮寺住職・本学社会学部客員教授）を講師に、ニュースでは知ることのできない被災地の現実を伺いました。

当日は160名を超える参加者があり、今後どのような社会にするか考える機会をいただきました。

お知らせ　「関西における震災リスクとその対応」第8回 同志社大学×龍谷大学ジョイントセミナー in MOBIOを開催します！

同志社大学と龍谷大学は、共に東大阪における産学連携の拠点である、クリエイション・コア東大阪の産学連携オフィスに入居して以来、毎年ジョイントセミナーを開催しています。

ご興味をお持ちのみなさま、ぜひお気軽にお越しください！

■日　時：2011年11月7日（月）　14:00～18:20　（受付13：30～）
■場　所：クリエイション・コア東大阪　南館３F技術交流室Ｂ　　■参加費：【無料】
■第１部：基調講演　「関西の地震災害リスクと予知への展望」**川崎　一朗氏　京都大学名誉教授　理学博士**
■第２部：セミナー1　**「ロボット開発の過去・現在・未来　～歴史を振り返り、将来を展望する～」**
堤　一義　龍谷大学　理工学部　機械システム工学科　教授、REC副センター長
■第３部：セミナー2　**「子どものメンタルヘルス：『起きてから』ではなく『起きる前』にできること」**
石川　信一　同志社大学　心理学部　心理学科　准教授
■第４部：施策・事業紹介「ＭＯＢＩＯ（ものづくりビジネスセンター大阪）の取り組みについて」
大阪府商工労働部商工振興室ものづくり支援課産学官連携推進グループ
■第５部：テーブル交流会

ご報告　経済学部伊達ゼミ/産官学連携商品の物産展『大学は美味しい!!』フェア(小学館主催)を高島屋新宿店で開催しました！

REC では、大学と産官連携から生まれた商品を販売する物産フェア「大学は美味しい!!」（小学館主催）に参加する経済学部伊達ゼミ（伊達浩憲教授）への協力を行おこないました。第 4 回となる同フェアは、9 月 22 日（木）から 26 日（月）まで東京・新宿高島屋で開催され、全国 35 大学の研究や教育活動の成果から生まれた大学ブランドの食品が一同に並びました。

京都府唯一の村である南山城村活性化プロジェクトから誕生した宇治茶「雫（しずく）」が伊達ゼミの主力商品。「雫」を使用した京都市営地下鉄の駅ナカオリジナルスイーツ「南山城村の抹茶ばなな　麿のお気に入り」や京都ブライトンホテルと伊達ゼミ生が共同企画した緑茶クッキー「山城茶々丸」は関東初の販売となりました。

今回、販売リーダーを務めた岡本尚也さん（経済学部 3 年生）は「接客しながらの販売は大変でしたが、勉強になりました。他大学の学生との交流も刺激になった。販路についての相談もあり、これからの展開が楽しみです」と無事に出展を終えてホッとした表情を見せました。

産官学連携から生まれた商品が地域の活性化に貢献する事例として今後の活動に注目されます。




▲ 会場では龍大オリジナル宇治茶「雫」の試飲も ▲



▲ 限定販売された緑茶クッキー「山城 茶々丸」

お知らせ「風車の羽根イラストコンテスト」を開催します！（11/6 来場自由）

近隣の砂川小学校 3 年生（児童 72 人）を対象にした「新エネルギー教室―風車の力―」を 10 月 14 日、深草キャンパスで開催しました。この催しは、深草学舎開設・経済学部創設 50 周年、REC 設立 20 周年を記念した周年事業の一環として企画したものです。

講師は、風車や太陽光など自然エネルギー利用による地域産業の活性化を研究する松岡憲司・経済学部教授（産業組織論）が担当。型や羽根の枚数など風車には様々な種類があることを説明した後、羽根の枚数や羽根をつける間隔によって電気のつき方がどう違うのか、実際に風車型の模型を使って実験してもらいました。

最後は「風車の羽根イラストコンテスト」開催用に、自身が考える風車の羽根のデザインを用紙にそれぞれが書き込みました。イラストコンテストは 11 月 6 日（日）の龍谷祭にあわせて開催します。優秀作品は京都市内を走行する「エコロタクシー」の側面に張り出す予定です。

☆ぜひ会場にご来場の上、お気に入りのイラストに一票をお願いします

「風車の羽根イラストコンテスト」の詳細はこちら→



扇風機の風で風車の回り方を観察する砂川小学生

■風車の羽根イラストコンテスト
◇日時：2011 年 11 月 6 日(日) 10:30～15:30
◇場所：深草学舎 21－501 教室

11 月のＲＥＣ活動

11 月 5 日 (土)　龍谷講座「深草の今昔－深草の景観の不思議－」
11 月 7 日 (月)　同志社大学とのジョイントセミナー
11 月 12 日 (土)　龍谷ジュニアキャンパス「茶道教室」
鳥取県連携講座「秀吉の鳥取城攻め」
11 月 19 日 (土)　鳥取県連携講座「幕末の鳥取藩」
11 月 20 日 (日)　龍谷ジュニアキャンパス「吹奏楽キッズコンサート」
11 月 30 日 (水)　REC 設立 20 周年記念事業特別講演会
「ブッダが説かなかったこと」

REC NEWS LETTER　Vol.59
編集 ： ＲＥＣ事務部
http://rec.seta.ryukoku.ac.jp/

● ＲＥＣ滋　賀　ＲＥＣホール　（内線 7292）
● ＲＥＣ京　都　紫光館 5 階　（内線 6505）
● ＲＥＣ東大阪　クリエイション・コア東大阪
産学連携ｵﾌｨｽ 2212 号（06-6748-8228）



ロンくん

REC NEWS LETTER は毎月発行。次回は 11 月 25 日頃発行します。
★バックナンバーは龍谷大学 HP→教職員向けサイト→REC 京都サイトをご覧ください。